

2023年4月26日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート
- 今後のマスク着用＆コロナワクチン接種に関するアンケート -
(調査期間：2023年4月13日)

マスクの着用が個人の判断に委ねられてから約1カ月が経過しました。また、2023年5月にCOVID-19が5類へ引き下げになります。そこで、「マスク着用状況」「ワクチン接種意向」「コロナ予防対策」の動向を知るために、株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀保夫）は、今後のマスク着用＆コロナワクチン接種に関するアンケート調査を行いました。「マスク着用の人」「ワクチン接種意向がある人」「予防対策をしている人」は、どのような傾向があるのでしょうか。

業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツールFreeasy を運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）の会員 20 歳～ 59 歳・有職者の会員300人を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

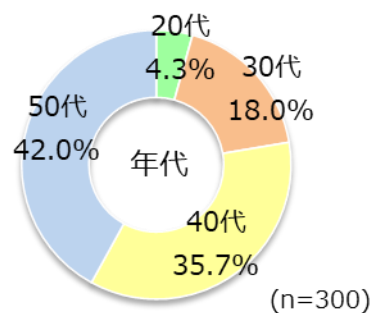
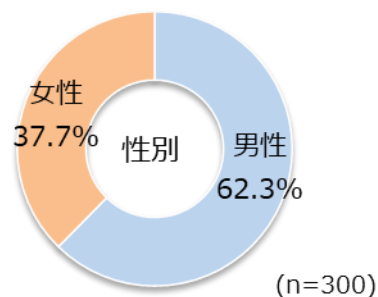
- ✓ 現在、「脱マスク」の人は1割未満、「マスク依存」の人は4割近く！
- ✓ 気温・湿度が高い季節が到来しても「脱マスク」の人は1割未満。現在と変わらず！
一方、「マスク依存」の人は約4割から約2割に減少！
- ✓ 他人がマスクをしていないことにイラっとする人は2割近く！
- ✓ コロナワクチン接種を「受けたことがない人」は、マスクを「常につけている」が最多！
- ✓ ワクチン接種が有料化になった場合、接種意向率は約2割！
- ✓ コロナ予防対策率は約7割近く！ただし、前回調査（2020年11月）より12%減少！
- ✓ 現在のコロナ予防対策の第1位は「手洗い」、第2位は「マスク着用」、密対策は減少！
- ✓ コロナ禍で定着した予防対策、今後も継続して欲しいものは「ワクチン無料化」が最多！
- ✓ コロナに感染することが怖い人は4割！ 前回調査（2020年5月）の8割から半減！

調査概要

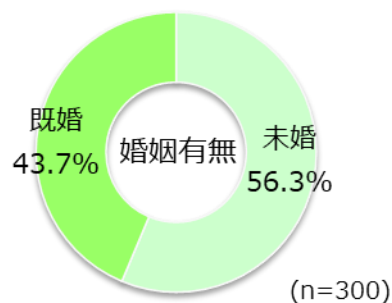
形式	Webアンケート形式
調査期間	2023年4月13日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳～59歳・有職者の会員 300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

全体		300名	100.0%
性別	男性	187名	62.3%
	女性	113名	37.7%
年代	20代	13名	4.3%
	30代	54名	18.0%
	40代	107名	35.7%
	50代	126名	42.0%
婚姻	未婚	169名	56.3%
	既婚	131名	43.7%
居住地	北海道・東北地方	27名	9.0%
	関東地方	119名	39.7%
	中部地方	50名	16.7%
	近畿地方	65名	21.7%
	四国・中国・九州地方・沖縄	39名	13.0%
職業	会社員(正社員)	149名	49.7%
	会社員(契約・派遣社員)	28名	9.3%
	経営者・役員	9名	3.0%
	公務員(教職員を除く)	8名	2.7%
	自営業	28名	9.3%
	自由業	16名	5.3%
	医師・医療関係者	2名	0.7%
	パート・アルバイト	60名	20.0%



平均年齢 (46.1才)



主な分析結果

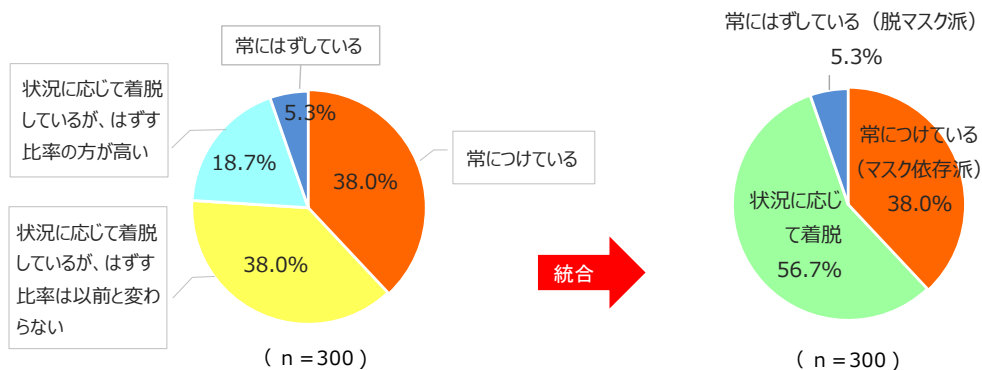
現在、「脱マスク」の人は1割未満、「マスク依存」の人は4割近く！

政府が示したマスク着用が必要のない場面で、**現在**マスクをはずしているかを聞いたところ、「常につけている」「状況に応じて着脱しているが、はずす比率は以前と変わらない」が共に38.0%で最も多く、次に「状況に応じて着脱しているが、はずす比率の方が高い」の18.7%、「常にはずしている」の5.3%と続いた。これより、脱マスク（常にはずしている）の人は1割未満で、マスクを手放せない人が圧倒的に多いことが明らかとなった。また、マスク依存（常につけている）の人が4割近くいることも示された。

属性別にみると、「常につけている」を回答した人は、「20・30代」「女性」「四国・中国・九州地方・沖縄」ほど多かった。一方、「常にはずしている」を回答した人は、「20・30代」「男性」「関東地方」ほど多かった。

【図1】 新型コロナ対策のマスク着用について、政府は「2023年3月13日から個人の判断に委ねる」方針を示しました。

あなたは、政府が示したマスクの着用が必要のない場面で、現在マスクをはずしていますか。（回答は1つ）



(横%表)

		現在のマスク着用状況				n
		常につけている	状況に応じて着脱しているが、はずす比率は以前と変わらない	状況に応じて着脱しているが、はずす比率の方が高い	常にはずしている	
全体		38.0	38.0	18.7	5.3	300
年代	20・30代	47.8	31.3	14.9	6.0	67
	40代	41.1	33.6	19.6	5.6	107
	50代	30.2	45.2	19.8	4.8	126
性別	男性	32.1	39.6	21.4	7.0	187
	女性	47.8	35.4	14.2	2.7	113
居住地	北海道・東北地方	40.7	37.0	22.2	0.0	27 ※
	関東地方	37.0	40.3	14.3	8.4	119
	中部地方	40.0	40.0	18.0	2.0	50
	近畿地方	29.2	40.0	26.2	4.6	65
	四国・中国・九州地方・沖縄	51.3	25.6	17.9	5.1	39

各項目を縦に見て最大値に彩色

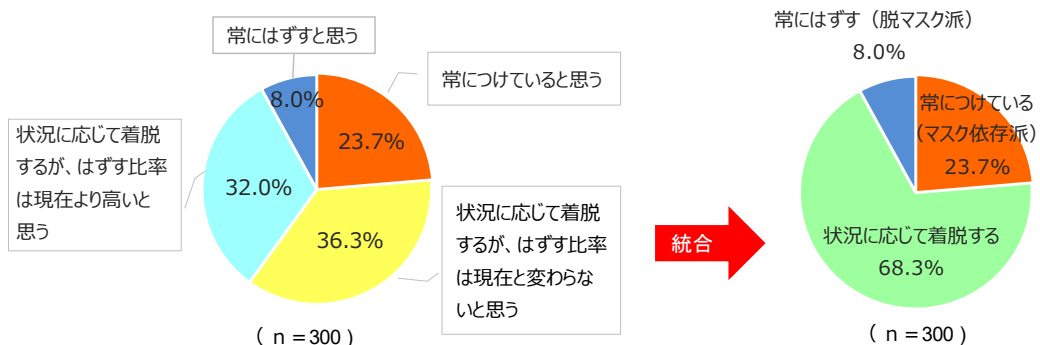
※ n=30未満は参考値

気温・湿度が高い季節が到来しても「脱マスク」の人は1割未満。現在と変わらず！ 一方、「マスク依存」の人は約4割から約2割に減少！

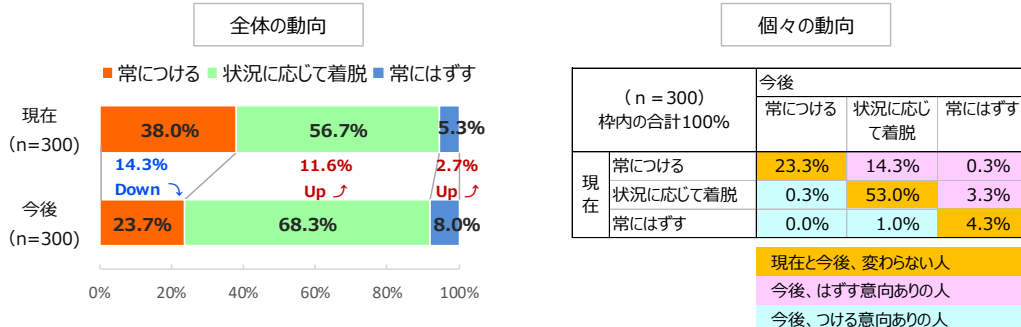
気温、湿度が高い季節が到来した時、政府が示したマスク着用が必要のない場面で、**今後**マスクをはずすかを聞いたところ、「状況に応じて着脱するが、はずす比率は現在より高い」の36.3%で最も多く、次に「状況に応じて着脱するが、はずす比率は現在より高い」の32.0%、「常につけている」の23.7%、「常にはずす」の8.0%と続いた。「現在」と「今後」の全体のマスク着用動向をみると、気温、湿度が高い季節が到来しても脱マスクの人は1割未満で、「現在」と変わらず低く、熱中症のリスクを伴うという結果だった。しかしながら、「常にはずす（脱マスク）」の割合が2.7%アップ、「状況に応じて着脱」の割合が11.6%アップ、「常につける（マスク依存）」の割合が14.3%ダウンしていることから、脱マスクの動きが徐々に広がっているきざしもうかがえた。

【図2】 気温・湿度が高い季節が到来します。

あなたは、政府が示したマスクの着用が必要のない場面で、今後マスクをはずしますか。（回答は1つ）



「現在」と「今後」の動向

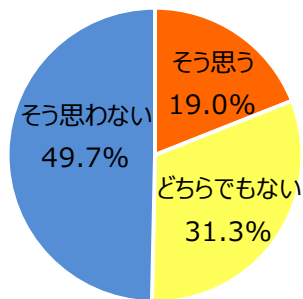


他人がマスクをしていないことにイラっとする人は2割近く！

他人がマスクをしていないことにイラっとするかを聞いたところ、「そう思わない」が49.7%で最も多く、次に「どちらでもない」の31.3%、「そう思う」の19.0%と続いた。イラっとする人は2割近くで半数を超えなかったことから、他人のマスク着用状況の関心度は意外に低いことがうかがえた。

「そう思う」を回答した人の特徴を調べてみると、「現在、マスクを常につけている」「コロナワクチン4回目／5回目接種完了」「コロナに感染したことがある」を回答した人ほど多かった。これより、コロナ対策に前向きな人・コロナ経験者ほど、マスクをしていない人をみるとイラっとする傾向がみられた。

【図3】 あなたは、他人がマスクをしていないことにイラっときますか。（回答は1つ）



(n=300)

	n	%
非常にそう思う	13	4.3
ややそう思う	44	14.7
どちらでもない	94	31.3
あまりそう思わない	75	25.0
全くそう思わない	74	24.7
合 計	300	100.0

(横%表)

		他人がマスクをしていないことにイラっとする			n
		そう思う	どちらでもない	そう思わない	
全体		19.0	31.3	49.7	
現在のマスク着用状況	常につけている	28.9	30.7	40.4	114
	状況に応じて着脱	12.4	33.5	54.1	170
	常にはずしている	18.8	12.5	68.8	16 ※
Q4 コロナワクチン予防接種回数	4回目／5回目接種完了	25.8	29.2	45.0	120
	1回目／2回目／3回目接種完了	15.6	35.2	49.2	122
	受けたことがない	12.1	27.6	60.3	58
Q9 コロナ感染有無	感染したことがある	27.8	22.2	50.0	36
	感染したことがない	17.8	32.6	49.6	264

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ n=30未満は参考値

(横%表)

		他人がマスクをしていないことにイラっとする			n
		そう思う	どちらでもない	そう思わない	
全体		19.0	31.3	49.7	300
年代	20・30代	19.4	34.3	46.3	67
	40代	22.4	29.9	47.7	107
	50代	15.9	31.0	53.2	126
性別	男性	19.3	31.0	49.7	187
	女性	18.6	31.9	49.6	113

各項目を縦に見て最大値に彩色

コロナワクチン接種を「受けたことがない人」は、現在、マスクを「常につけている」が最多！

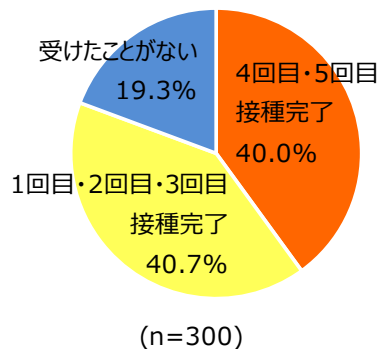
コロナワクチン予防接種回数を聞いたところ、ワクチン接種に前向きである「4回目・5回目接種完了」を回答した人は4割、一方、なんらかの理由でワクチン接種を途中で見送った「1回目・2回目・3回目接種完了」を回答した人は4割、「受けたことがない」を回答した人は2割となる結果であった。

「マスク着用状況」との関連を調べてみると、「4回目・5回目接種完了」を回答した人は「状況に応じて着脱」が最も多く、「受けたことがない」を回答した人は「常につけている」が最も多かった。

「コロナ感染有無」との関連を調べてみると、ワクチンを受けたことがある人は「感染したことがある」の方が多く、受けたことがない人は「感染したことがない」の方が多かった。これより、感染そのものをワクチンによって防ぐことは期待できないことが示された。ただし、重症化予防や症状を軽くする効果、後遺症の軽減といった効果は期待できると言われている。

「5類」見直しの方針も決まる中、今後のワクチン接種率はどう変化するのだろうか？

【図4】 あなたのコロナワクチン予防接種回数をお知らせください。（回答は1つ）



	n	%
5回目接種完了	26	8.7
4回目接種完了	94	31.3
3回目接種完了	84	28.0
2回目接種完了	36	12.0
1回目接種完了	2	0.7
受けたことがない	58	19.3
合 計	300	100.0

(横%表)

		コロナワクチン予防接種回数			n
		4回目 5回目 接種完了	1回目 2回目 3回目 接種完了	受けたこと がない	
全体		40.0	40.7	19.3	300
現在の マスク着用 状況	常につけている	38.6	38.6	22.8	114
	状況に応じて着脱	42.4	40.6	17.1	170
	常にはずしている	25.0	56.3	18.8	16 ※
コロナ感染 有無	感染したことがある	44.4	50.0	5.6	36
	感染したことがない	39.4	39.4	21.2	264

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ n=30未満は参考値

(横%表)

		コロナワクチン予防接種回数			n
		4回目 5回目 接種完了	1回目 2回目 3回目 接種完了	受けたこと がない	
全体		40.0	40.7	19.3	300
年代	20・30代	26.9	41.8	31.3	67
	40代	39.3	41.1	19.6	107
	50代	47.6	39.7	12.7	126
	60代	40.6	39.0	20.3	187
性別	男性	40.6	39.0	20.3	187
	女性	38.9	43.4	17.7	113
居住地	北海道・東北地方	48.1	22.2	29.6	27 ※
	関東地方	42.0	39.5	18.5	119
	中部地方	32.0	46.0	22.0	50
	近畿地方	33.8	50.8	15.4	65
	四国・中国・九州地方・沖縄	48.7	33.3	17.9	39

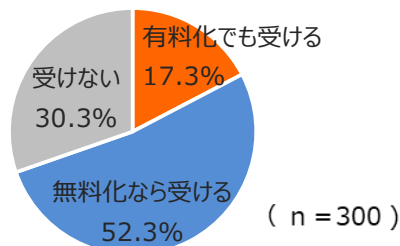
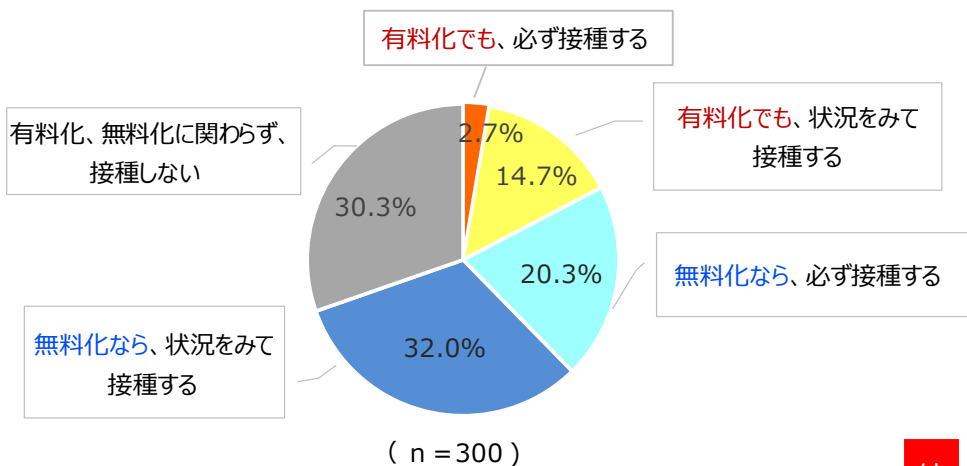
各項目を縦に見て最大値に彩色

※ n=30未満は参考値

ワクチン接種が有料化になった場合、接種意向率は約2割！

COVID-19が5類へ引き下げになった後のコロナワクチン予防接種意向を聞いたところ、「無料化なら状況をみて接種」が32.0%で最も多く、次に「有料化、無料化に関わらず接種しない」の30.3%、「無料化なら必ず接種」の20.3%、「有料化でも状況をみて接種」の14.7%、「有料化でも必ず接種」の2.7%と続いた。さらに、この結果を統合すると「無料化なら接種」が52.3%で最も多く、次に「受けない」の30.3%、「有料化でも接種」の17.3%となった。これより、「有料化」になった場合、接種意向率が約2割となることが明らかとなった。

【図5】 2023年5月にCOVID-19の感染症法上5類へ引き下げとなります。
あなたの今後のコロナワクチン予防接種意向をお知らせください。（回答は1つ）



(横%表)

		今後のコロナワクチン予防接種意向			n
		無料化なら接種	接種しない	有料化でも接種	
全体		52.3	30.3	17.3	300
コロナワクチン予防接種回数	4回目・5回目接種完了	64.2	0.8	35.0	120
	1回目・2回目・3回目接種完了	58.2	33.6	8.2	122
	受けたことがない	15.5	84.5	0.0	58
コロナ感染有無	感染したことがある	61.1	22.2	16.7	36
	感染したことがない	51.1	31.4	17.4	264

各項目を縦に見て最大値に彩色

(横%表)

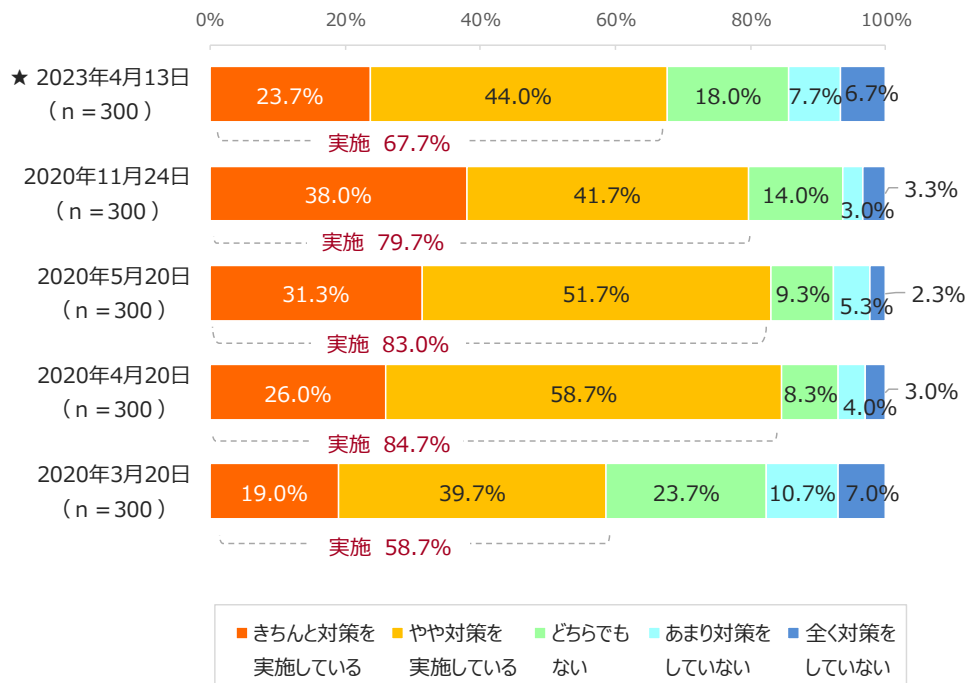
		今後のコロナワクチン予防接種意向			n
		無料化なら接種	接種しない	有料化でも接種	
全体		52.3	30.3	17.3	300
年代	20・30代	47.8	40.3	11.9	67
	40代	44.9	32.7	22.4	107
	50代	61.1	23.0	15.9	126
性別	男性	52.4	29.9	17.6	187
	女性	52.2	31.0	16.8	113

表側項目内を縦に見て最大に彩色

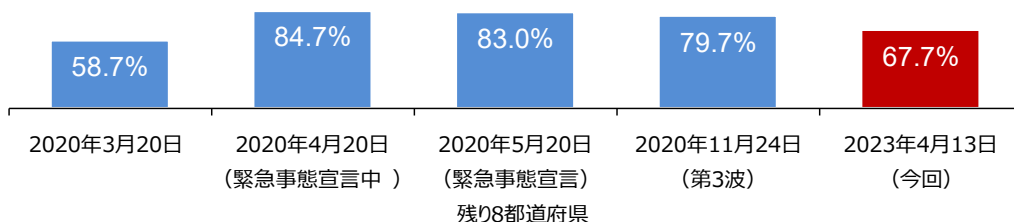
コロナ予防対策をしている人は約7割近く！ただし、前回調査（2020年11月）より12%の減少！

コロナ禍で定着したCOVID-19の予防対策を実施しているかどうかを聞いたところ、「やや対策を実施している」が44.0%で最も多く、次に「きちんと対策を実施している」の23.7%の順で続いた。「きちんと対策」「やや対策」を足し合わせた「実施している」の割合をみると67.7%となり、約7割近くの人が何らかの予防対策を実施していることが明らかとなった。しかしながら、過去のアイスタット調査と比較すると、前回調査（2020年11月）より12%減少し、2020年4月以降の調査の中では最も低い結果となった。コロナの収束に加え、コロナ禍で定着した規制の緩和により、一人ひとりの予防意識が低くなっていることが影響か。

【図6】 あなたは、新型コロナウイルス予防対策を実施していますか。（回答は1つ）



予防対策を実施している割合



※ コロナ第1波（2020年1月1日～5月31日）

(横%表)

今回（2023年4月）		コロナ禍で定着した予防対策の実施			n
		実施している	どちらでもない	実施していない	
全体		67.7	18.0	14.3	300
コロナ ワクチン 予防接種 回数	4回目・5回目接種完了	80.8	13.3	5.8	120
	1回目・2回目・3回目接種完了	64.8	18.9	16.4	122
	受けたことがない	46.6	25.9	27.6	58
コロナ感染 有無	感染したことがある	77.8	16.7	5.6	36
	感染したことがない	66.3	18.2	15.5	264

各項目を縦に見て最大値に彩色

(横%表)

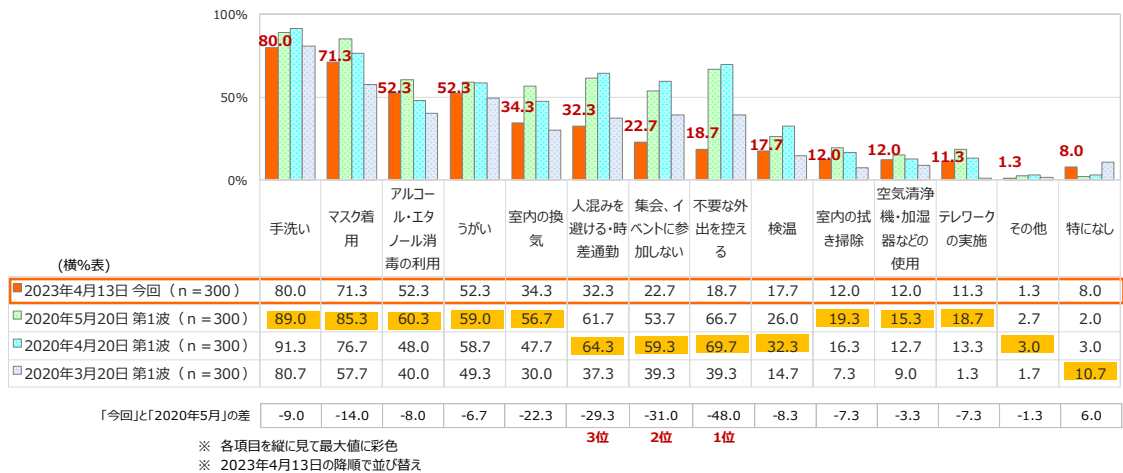
今回（2023年4月）		コロナ禍で定着した予防対策の実施			n
		実施している	どちらでもない	実施していない	
全体		67.7	18.0	14.3	300
年代	20・30代	62.7	13.4	23.9	67
	40代	63.6	22.4	14.0	107
	50代	73.8	16.7	9.5	126
性別	男性	62.6	19.8	17.6	187
	女性	76.1	15.0	8.8	113

表側項目内を縦に見て最大に彩色

現在のコロナ予防対策の第1位は「手洗い」、第2位は「マスク着用」、密対策は減少！

コロナ禍で定着したCOVID-19の予防対策をあげ、現在、日常生活で注意して行っていることを複数回答で聞いたところ、「手洗い」が80.0%で最も多く、次に「マスク着用」の71.3%、「アルコール・エタノール消毒の利用」「うがい」の52.3%と続いた。いずれも半数を超える結果であった。しかしながら、過去のアイスタット調査（2020年5月）と比較すると、今回は全ての内容で予防対策の実施割合が減少した。減少した対策の第1位は48%減の「不要な外出を控える」、第2位は31%減の「集会・イベントに参加しない」、第3位は「人混みを避ける・時差通勤」で、上位は密対策の内容が占めた。いずれも、コロナの収束、コロナ禍にあった規制の緩和が影響していると思われる。

【図7】 あなたが現在、日常生活で注意して行っていることがあればお知らせください。（回答はいくつでも）



(横%表)

今回（2023年4月）	現在、日常生活で注意して行っていること													
	手洗い	マスク着用	うがい	アルコール・エタノール消毒の利用	室内の換気	人混みを避ける・時差通勤	集会、イベントに参加しない	不要な外出を控える	検温	室内の拭き掃除	空気清浄機・加湿器などの使用	テレワークの実施	その他	特になし
全体	80.0	71.3	52.3	52.3	34.3	32.3	22.7	18.7	17.7	12.0	12.0	11.3	1.3	8.0
コロナワクチン予防接種回数														
4回目・5回目接種完了	81.7	74.2	50.0	58.3	40.0	32.5	20.8	15.0	22.5	15.0	14.2	15.0	1.7	5.0
1回目・2回目・3回目接種完了	82.0	74.6	56.6	57.4	32.0	32.8	18.9	20.5	17.2	10.7	10.7	6.6	1.6	6.6
受けたことがない	72.4	58.6	48.3	29.3	27.6	31.0	34.5	22.4	8.6	8.6	10.3	13.8	0.0	17.2
コロナ感染の有無														
感染したことがある	83.3	83.3	63.9	61.1	41.7	47.2	13.9	19.4	30.6	16.7	19.4	16.7	0.0	0.0
感染したことがない	79.5	69.7	50.8	51.1	33.3	30.3	23.9	18.6	15.9	11.4	11.0	10.6	1.5	9.1

各項目を縦に見て最大値に彩色

(横%表)

今回（2023年4月）	現在、日常生活で注意して行っていること													
	手洗い	マスク着用	うがい	アルコール・エタノール消毒の利用	室内の換気	人混みを避ける・時差通勤	集会、イベントに参加しない	不要な外出を控える	検温	室内の拭き掃除	空気清浄機・加湿器などの使用	テレワークの実施	その他	特になし
全体	80.0	71.3	52.3	52.3	34.3	32.3	22.7	18.7	17.7	12.0	12.0	11.3	1.3	8.0
年代														
20・30代	77.6	56.7	46.3	46.3	31.3	28.4	17.9	20.9	13.4	7.5	10.4	10.4	1.5	10.4
40代	78.5	70.1	54.2	46.7	39.3	30.8	24.3	17.8	15.0	15.9	9.3	7.5	0.9	8.4
50代	82.5	80.2	54.0	60.3	31.7	35.7	23.8	18.3	22.2	11.1	15.1	15.1	1.6	6.3
性別														
男性	75.4	69.5	49.2	49.2	29.9	29.4	20.9	13.9	16.6	9.1	11.8	12.8	0.5	10.7
女性	87.6	74.3	57.5	57.5	41.6	37.2	25.7	26.5	19.5	16.8	12.4	8.8	2.7	3.5

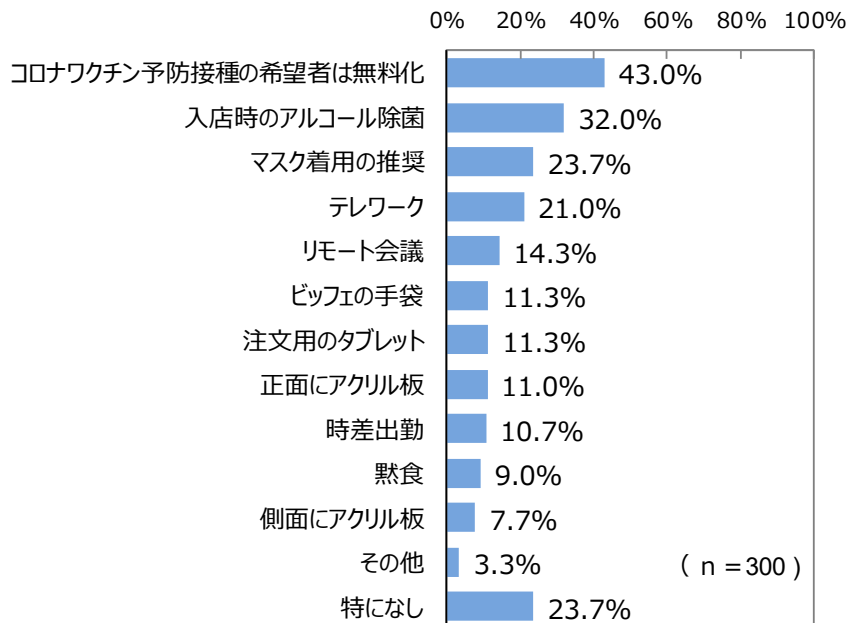
表側項目内を縦に見て最大値に彩色

コロナ禍で定着した予防対策で、今後も継続して欲しいものは「ワクチン無料化」が最多！

コロナ禍に定着したもので、今後も継続して欲しいと思う予防対策を複数回答で聞いたところ、「コロナワクチン予防接種の希望者は無料化」が43%で最も多く、次に「入店時のアルコール除菌」の32%、「マスク着用の推奨」の23.7%と続いた。

年代別にみると、「テレワーク」「黙食」「リモート会議」は20代ほど多く、「正面にアクリル板」「マスク着用の推奨」「ビッフェの手袋」「側面にアクリル板」は40代ほど多く、「入店時のアルコール除菌」「コロナワクチン予防接種の希望者は無料化」「注文用のタブレット」「時差出勤」は50代ほど多い結果であった。

【図8】 コロナ禍予防対策で定着したもので、今後も継続して欲しいと思うものがあればお知らせください。（回答はいくつでも）



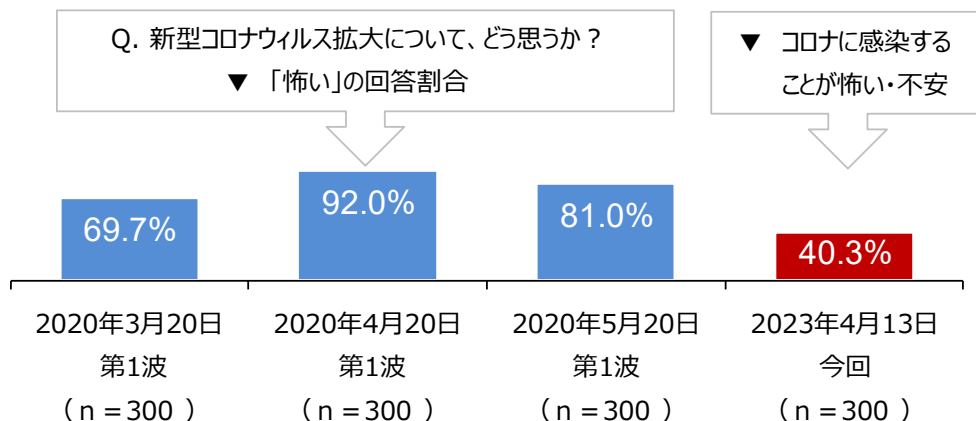
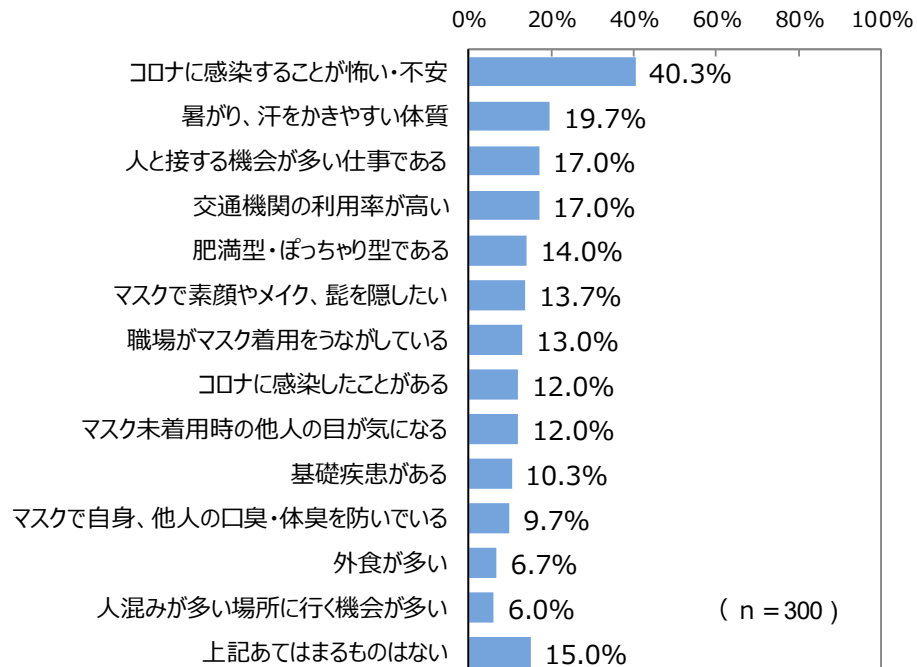
(横%表) 各項目を縦に見て最大値に彩色、「彩色と全体の差」の順で並び替え

		今後も継続して欲しいと思うもの													n
		テレワーク	黙食	リモート会議	正面にアクリル板	マスク着用の推奨	ビッフェの手袋	側面にアクリル板	入店時のアルコール除菌	コロナワクチン予防接種の希望者は無料化	注文用のタブレット	時差出勤	その他	特になし	
全体		21.0	9.0	14.3	11.0	23.7	11.3	7.7	32.0	43.0	11.3	10.7	3.3	23.7	300
年代	20・30代	29.9	13.4	16.4	9.0	20.9	10.4	7.5	23.9	35.8	13.4	10.4	3.0	23.9	67
	40代	15.0	8.4	12.1	13.1	25.2	12.1	8.4	30.8	42.1	6.5	8.4	0.9	27.1	107
	50代	21.4	7.1	15.1	10.3	23.8	11.1	7.1	37.3	47.6	14.3	12.7	5.6	20.6	126
性別	男性	20.3	7.5	14.4	8.6	20.9	7.5	4.8	28.9	38.0	8.0	8.6	2.7	29.9	187
	女性	22.1	11.5	14.2	15.0	28.3	17.7	12.4	37.2	51.3	16.8	14.2	4.4	13.3	113
彩色と全体の差		8.9	4.4	2.1	2.1	1.6	0.8	0.7	5.3	4.6	3.0	2.0	2.2	3.4	

コロナに感染することが怖い人は4割！ 前回調査（2020年5月）の8割から半減！

「コロナ感染」「マスク着用」に影響するような選択肢をあげ、あてはまるものを複数回答で聞いた。全体の300名では、「コロナに感染することが怖い・不安」が40.3%で最も多く、4割を占めた。過去のアイスstatt調査（2020年5月）と比較すると、「怖い」の割合が81%から40.3%と半減した。

【図9】 あなた自身に、あてはまるものがあればお知らせください。（回答はいくつでも）



マスクを「常につけている」を回答した114名の中で最も多かった回答は、52.6%の「コロナに感染することが怖い・不安」、次に23.7%の「マスクで素顔やメイク、髭を隠したい」と続いた。

「マスク着用状況」別にみると、「コロナに感染することが怖い・不安」「マスクで素顔やメイク、髭を隠したい」「マスクで自身、他人の口臭・体臭を防いでいる」「職場がマスク着用をうながしている」「マスク未着用時の他人の目が気になる」「基礎疾患がある」を回答した人は、マスクを「常につけている」ほど多い妥当な結果であった。

(横%表)

各項目を縦に見て最大値に彩色、「彩色と全体の差」の順で並び替え

今回 (2023年4月)	あてはまるもの														n
	コロナに感染することが怖い・不安	マスクで素顔やメイク、髭を隠したい	マスクで自身、他人の口臭・体臭を防いでいる	職場がマスク着用をうながしている	マスク未着用時の他人の目が気になる	基礎疾患がある	交通機関の利用率が高い	人と接する機会が多い仕事である	暑がり、汗をかきやすい体質	肥満型・ぽっちゃり型である	人混みが多い場所に行く機会が多い	外食が多い	コロナに感染したことがある	上記あてはまるものはない	
全体	40.3	13.7	9.7	13.0	12.0	10.3	17.0	17.0	19.7	14.0	6.0	6.7	12.0	15.0	300
現在のマスク着用状況	常につけている	52.6	23.7	14.0	14.9	13.2	11.4	7.0	14.9	17.5	14.0	4.4	3.5	12.3	114
	状況に応じて着脱	34.7	8.2	7.6	12.9	11.8	10.0	24.1	18.8	21.2	14.1	5.9	8.2	11.8	170
	常にはずしている	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	12.5	12.5	18.8	12.5	18.8	12.5	12.5	16
彩色と全体の差															
	12.3	10.0	4.4	1.9	1.2	1.1	7.1	1.8	1.5	0.1	12.8	5.8	0.5	28.8	

▼ 下記以降は表側項目内を縦に見て解釈してください！

(横%表)

全体の降順で並び替え

今回 (2023年4月)	あてはまるもの														n
	コロナに感染することが怖い・不安	暑がり、汗をかきやすい体質	人と接する機会が多い仕事である	交通機関の利用率が高い	肥満型・ぽっちゃり型である	マスクで素顔やメイク、髭を隠したい	職場がマスク着用をうながしている	コロナに感染したことがある	マスク未着用時の他人の目が気になる	基礎疾患がある	マスクで自身、他人の口臭・体臭を防いでいる	外食が多い	人混みが多い場所に行く機会が多い	上記あてはまるものはない	
全体	40.3	19.7	17.0	17.0	14.0	13.7	13.0	12.0	12.0	10.3	9.7	6.7	6.0	15.0	300
コロナワクチン予防接種回数	4回目・5回目接種完了	50.0	22.5	22.5	23.3	16.7	9.2	15.8	13.3	10.0	16.7	6.7	5.8	8.3	120
	1回目・2回目・3回目接種完了	36.1	18.9	14.8	16.4	13.9	15.6	9.8	14.8	11.5	7.4	9.0	8.2	15.6	122
	受けたことがない	29.3	15.5	10.3	5.2	8.6	19.0	13.8	3.4	17.2	3.4	17.2	3.4	27.6	58
コロナ感染有無	感染したことがある	41.7	25.0	22.2	16.7	16.7	13.9	8.3	100.0	19.4	19.4	5.6	8.3	2.8	36
	感染したことがない	40.2	18.9	16.3	17.0	13.6	13.6	0.0	11.0	9.1	10.2	6.4	6.4	17.0	264

表側項目内を縦に見て最大に彩色

(横%表)

全体の降順で並び替え

今回 (2023年4月)	あてはまるもの														n
	コロナに感染することが怖い・不安	暑がり、汗をかきやすい体質	人と接する機会が多い仕事である	交通機関の利用率が高い	肥満型・ぽっちゃり型である	マスクで素顔やメイク、髭を隠したい	職場がマスク着用をうながしている	マスク未着用時の他人の目が気になる	コロナに感染したことがある	基礎疾患がある	マスクで自身、他人の口臭・体臭を防いでいる	外食が多い	人混みが多い場所に行く機会が多い	上記あてはまるものはない	
全体	40.3	19.7	17.0	17.0	14.0	13.7	13.0	12.0	12.0	10.3	9.7	6.7	6.0	15.0	300
年代	20・30代	44.8	11.9	9.0	9.0	13.4	10.4	9.0	10.4	16.4	3.0	10.4	0.0	7.5	67
	40代	39.3	13.1	18.7	15.9	11.2	15.9	17.8	11.2	6.5	5.6	9.3	2.8	4.7	107
	50代	38.9	29.4	19.8	22.2	16.7	13.5	11.1	13.5	14.3	18.3	9.5	13.5	6.3	126
性別	男性	34.8	22.5	18.7	19.3	12.3	8.0	10.2	10.2	11.8	12.3	8.0	9.6	5.9	187
	女性	49.6	15.0	14.2	13.3	16.8	23.0	17.7	15.0	12.4	7.1	12.4	1.8	6.2	113

表側項目内を縦に見て最大に彩色

今月のレベルアップ 🔴 相関分析

相関分析とは、2つの事柄（項目）の関係を調べる方法。相関分析を2変量解析とも言います。

相関分析には色々な解析手法がありますが、測定されたデータが「量的データ」か「質的データ」かによって適用する解析手法が決まります。

適用データ	基本解析	相関関係の程度を示す数値
「量的データ」と「量的データ」	相関図 散布図	単相関係数 (ピアソン積率相関係数ともいう)
「量的データ」と「質的データ」	カテゴリー別平均	相関比
「質的データ」と「質的データ」	クロス集計	クラメル連関係数

今回の分析は「質的データ」と「質的データ」のため、**クラメル連関係数**を適用します。

クラメル連関係数…クロス集計表における行項目と列項目の関連の強さを示す指標

下記表の左列項目「マスクで素顔やメイク、髭を隠したい」と「現在のマスク着用状況」のクラメル連関係数【0.228】は下記の2×2クロス表について求めたものです。

n数		マスクで素顔やメイク、髭を隠したい		
		Yes	No	横計
現在のマスク着用状況	Yes	27	87	114
	No	14	172	186
縦計		41	259	300

クラメル連関係数	細かく言うなら	おおまかに言うなら
0.5以上	強い相関がある	相関がある
0.25以上 0.5未満	相関がある	
0.1以上 0.25未満	弱い相関がある	
0.1未満 (0を除く)	非常に弱い相関がある	相関がない
0	無相関	

0.1基準点

		あてはまるもの													n
		メイク、髭を隠したい	交通機関の利用率高い	不安なことがある	コロナに感染することが怖い・不安	臭い、臭い、臭い	マスクの着用が面倒	外食が多い	多人数の場にいる	人混み、人が多くいる	職場、学校、公共の場	人と接する機会が多い	暑い、暑い、暑い	マスクの着用が面倒	
全体		13.7	17.0	40.3	9.7	6.7	6.0	13.0	17.0	19.7	12.0	10.3	12.0	14.0	300
現在のマスク着用状況	常に付けている	23.7	7.0	52.6	14.0	3.5	4.4	14.9	14.9	17.5	13.2	11.4	12.3	14.0	114
	状況に応じて着脱常にはずしている	7.5	23.1	32.8	7.0	8.6	7.0	11.8	18.3	21.0	11.3	9.7	11.8	15.1	186

表側項目内を縦に見て最大に彩色

クラメル連関係数	弱い相関がある				非常に弱い相関がある									
	0.228	0.208	0.196	0.116	0.099	0.053	0.045	0.044	0.042	0.028	0.028	0.007	0.001	0.002

1位 2位 3位 4位

カイ二乗検定: p 値	0.000	0.000	0.001	0.045	0.086	0.357	0.441	0.451	0.469	0.629	0.634	0.907	0.989	0.973
カイ二乗検定: 判定	[**]	[**]	[**]	[*]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]

■ カイ二乗検定 … クロス集計を行った結果が、母集団においても関連性があるといえるかを調べる。判定[*]は母集団に関連性があるといえる。

<解釈>

「マスク着用状況」に影響しているものは、第1位「マスクで素顔やメイク、髭を隠したい」

第2位「交通機関の利用率が高い」 第3位「コロナに感染することが怖い・不安」

サマリーレポートはこちらを参照ください。

こちらを参照ください。

<https://istat.co.jp/investigation/2023/04/result>

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】

◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）

◇設立 2011年6月2日

◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫 / 代表取締役会長 菅 民郎

◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット <https://istat.co.jp/>

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスをみなさまにご提供いたします。

